

五彩

第四十六代生徒会
 生徒会長 西敷健
 高校副会長 林田尚毅
 高校書記 岡本佳奈
 中学副会長 上田実穂
 中学書記 南本紗都莉

第二号 門出の彩

校門付近の桜のつぼみも膨らみ始め、毎朝いつ咲くのか楽しみにしながら登校しています。世間は相変わらず落ち着かないままですが、毎年春はやってくるようです。一月末には四十期生の先輩方が卒業されました。新型コロナウイルス感染防止のため、第四十六代生徒会役員は卒業式に参加することは叶いませんでしたが、送辞を読まれた、前生徒会長、井上陽介先輩からコメントをいただきました。

「例年と異なり、在校生として出席できたのは、私と前高校副会長の二人だけでした。送辞という形ではありましたが、在校生を代表して、卒業される先輩方に、直接感謝の気持ちを伝えることができました。コロナ禍という大変な時期に大学受験を経験した先輩方ならきつとこの先何があっても乗り越えていけると信じています。改めてご卒業おめでとうございます。」

生徒会でもお世話になった先輩方が卒業され少し寂しいですが、先輩方が残してくれたものを忘れず、より一層活動に取り組んでいきたいと思えます。



高校剣道部女子インタビュー

高校剣道部の井岡さん(高二)、石川さん(高二)、小川さん(高一)、矢吹さん(高一)、時永さん(高一)が、三月二十一日に赤穂市民総合体育館で開催される第十四回近畿高等学校剣道選抜大会に出場されます。女子団体としては初の近畿大会出場ということで、小川さん、矢吹さんのお二人に生徒会がインタビューをしました。

— 近畿大会へ初の出場、おめでとうございます。(拍手) まず、近畿大会出場を目標にして練習に取り組んでこられたと思うのですが、どんな課題がありましたか？

強い選手に当たると怖くて萎縮してしまうことがありました。

— 強い選手は何が違うのですか？

体格が全然違います。スピードも速いです。また気迫やオーラもすごいので、押し切られてしまいます。そういう選手のたいていは、凛としたショートカットの子です。(笑)

— ショートカットには要注意ですね。

やはり気迫というのは剣道において重要ですか？

そうですね。そういう強い選手は声で威嚇してくる感じですよ。

— 確かに学校の剣道場からもよく声が聞こえてきますね。正直なところ、声は枯れませんか？

いや、枯れないですね。お腹から声を出しているので。面をつけたらなぜか声が出しやすいです。これは多分剣道部あるあるだと思います。

— 面をつけると気合が入るみたいなのとかなですかね。では先ほどのショートカットの子にはどう対処しましたか？

先生や外部の方に稽古をつけていただいたことで、強い相手との対戦に慣れることができました。そのことで、自然と怖さが克服できたのではないかと思います。追い込んでくださった先生方には感謝しています。

— 試合前のルーティーンみたいなものってありますか？

顧問の先生から、試合がどのような展開になっても、精神を落ち着かせ対応できるようにと言われていましたので、寝る前には試合のイメージをしていました。

— では次に予選について聞いていきたいと思うのですが、ライバルといえる存在の高校はありましたか？

奈良大学付属高校、奈良育英高校は奈良の二トップですね。近隣の強い選手が集まっています。

— 実際対戦してみてどうでしたか？

予選の組み合わせの運が良く、決勝リーグまで対戦はありませんでした。決勝リーグへ出場したことで、近

畿大会への出場権は得られましたが、リーグ戦では、二トップには勝つことができず、結果は四位となりました。

— 近畿大会への出場が決まった時、周囲の方からの言葉は何かありましたか？

顧問の先生には「歴史を作るのは苦労する。それをやり遂げた」というお言葉をいただき、他校の先生からお褒めの言葉をいただきました。近畿大会へ出場できることで、周囲から奈良学って強くなって意識されるようになり、うれしく思いました。

— 感動しました。本当に近畿大会への出場おめでとうございます！最後に近畿大会に向けての思いを教えてください。

矢吹 近畿大会は出場する全学校が県のトップレベルなので、簡単には勝てないと思います。苦勞するとは思いますが、負けても悔いのないようにしたいと思います。

小川 今回、高三の先輩との約束である近畿大会出場を叶えることができました。近畿大会で簡単に負けたり、周囲から認められ始めたことが無駄になってしまったので、他校からライバル視されるような試合をすることだけでなく、普段の行動もしっかりし、後輩たちにつなげていきたいと思えます。

— ありがとうございます。

— 頑張ってきてください。応援しています。



近畿・全国大会結果

卓球部 高二 村手涼平さん
 昨年十二月二十三日、京都府立体育館で開催された、第三十五回近畿高等学校新人卓球大会の男子シングルスに出場されました。初戦は和歌山商業の米田選手に三対二で勝ち、二回戦に進みましたが、残念ながら近江高校の吹原選手に敗れ、二回戦敗退となりました。

中学テニス部

篠原凜乃・奥村彩世・大八木美寧・森七美・田村浩恵さん(以上中二)・長友咲希・中村美さん(以上中一)
 昨年十二月二十五日から二十八日に、神戸総合運動公園テニスコートで開催された、第七回全国私立中学校テニス大会の女子団体戦に出場されました。初戦は浜松日大中学校(静岡)に勝ち、二回戦に進みましたが、残念ながら桐光中学校(神奈川)に敗れ、二回戦敗退となりました。

囲碁将棋部

高二 飯島可琳さん
 第二十九回全国高等学校文化連盟将棋新人大会に出場されることが決まっていますが、大会そのものが中止となりました。

祝全国大会出場

アーチェリー部
 高二 依岡正純・佐保裕美子さん

三月二十六日から二十八日に、つま恋多目的広場で開催される、第三十九回全国高等学校アーチェリー選抜大会の個人戦にそれぞれ出場されます。